

# 赤潮警報(第2報)

平成27年(2015年)7月27日  
山口県水産振興課

漁業者の皆さんへ

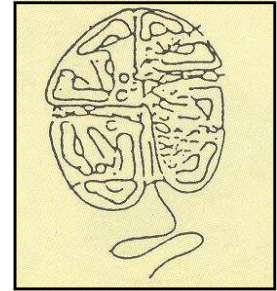
## 山口市沿岸(秋穂湾)で魚介類をへい死させる カレニア ミキモトイ が発生しています!

発 生 日: 平成27年7月22日(水)

発 生 海 域: 山口市沿岸(秋穂湾)

赤 潮 構 成 種: カレニア ミキモトイ (*Karenia mikimotoi*)  
(好適水温 22~27°C、好適塩分 20~30psu)

着色海域の色: 暗褐色



大きさ 25~35 μm × 23~33 μm

調査結果:

| 観測場所         | 細胞数     | 備考                      |
|--------------|---------|-------------------------|
| 山口市山口漁港      | 559個/ml | 7月27日 10:04 26.3°C 水深1m |
| 秋穂湾湾奥        | 549個/ml | 7月27日 10:28 26.6°C 水深1m |
| 山口市秋穂漁港      | 98個/ml  | 7月27日 10:35 25.8°C 水深1m |
| 山口市秋穂 花香船溜まり | 78個/ml  | 7月27日 10:51 25.2°C 水深1m |
| 山口県漁協大海支店前   | 0個/ml   | 7月27日 11:10 25.1°C 水深1m |

■本種の赤潮では、以下の濃度が目安となっています。

●赤潮注意報密度 500個/ml ●赤潮警報密度(魚類へい死目安) 5,000個/ml

- 本種は過去、本県で最も大きな漁業被害が発生したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、海面が着色していなくても、魚介類のへい死を起こすことがありますので、十分に注意して下さい。
- 今後は、漁港内での蓄養はさけて、活け~~メ~~出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意すること。

なお、県としましては、引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・水産事務所に速やかに通報してください。

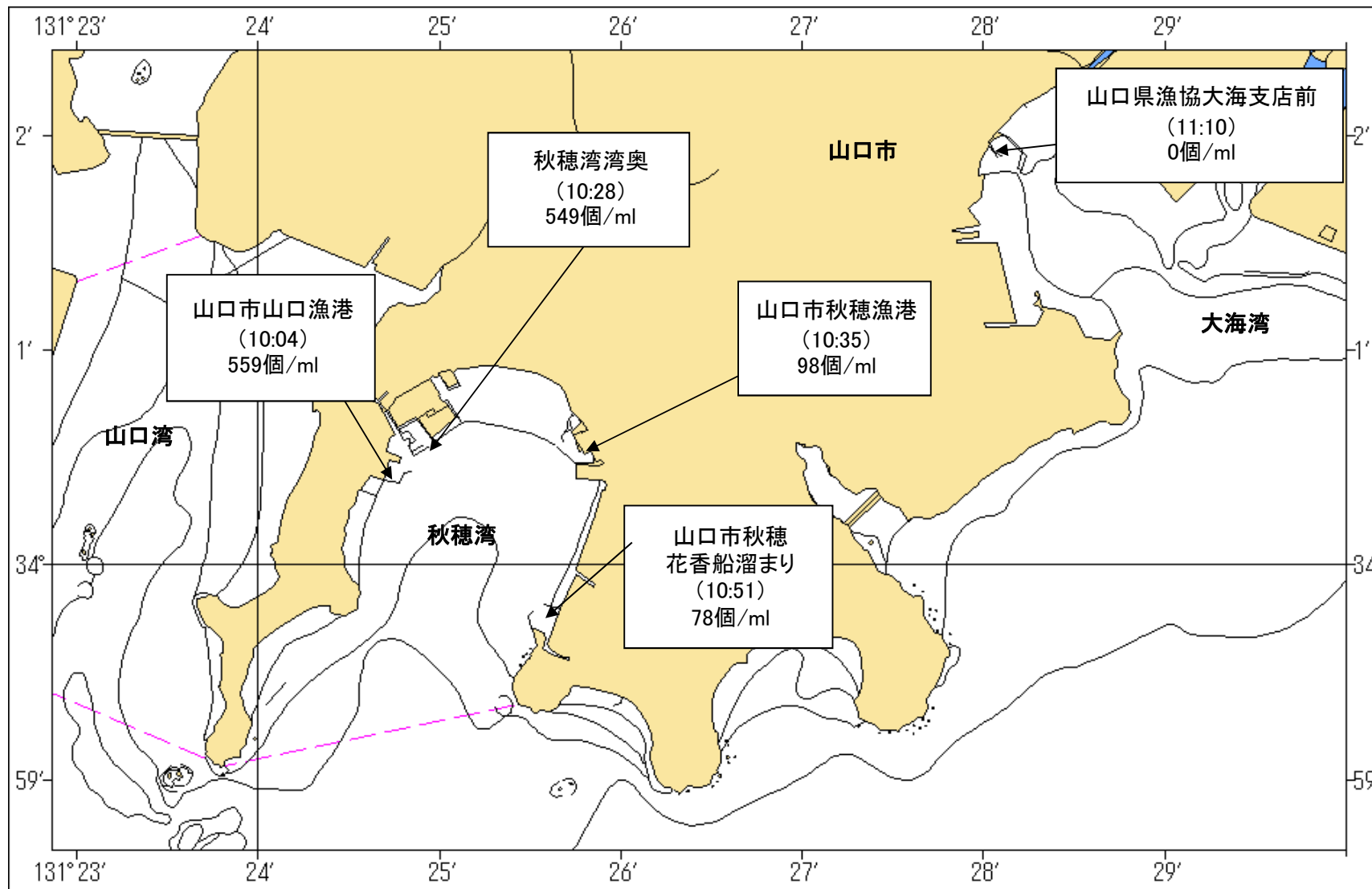
\* 県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

以下のアドレスにパソコンからアクセスして下さい。

→ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>

警報(第2報)  
カレニア ミキモトイ

平成27年7月27日



| プランクトン名    | 注意報密度<br>(mlあたり) | 警報密度<br>(mlあたり) |
|------------|------------------|-----------------|
| カレニア ミキモトイ | 500              | 5,000           |